

# 参加事業者 No, G 0 3

## イメージパース



奈野の風景に溶け込む斎場イメージ

# 各階平面イメージ図

改修待合棟の屋上防水は、現場を調査し改修が必要であることを見極め改修を行う。

乳幼児ずれの利用者にも安心して利用できるよう授乳室を計画。

子供ずれの利用者にも安心して利用できるようキッズルームを計画。

1階及び2階の待合室から使いやすい位置に待合ホールを配置。

多目的室を設けて、葬送の変化に対応。

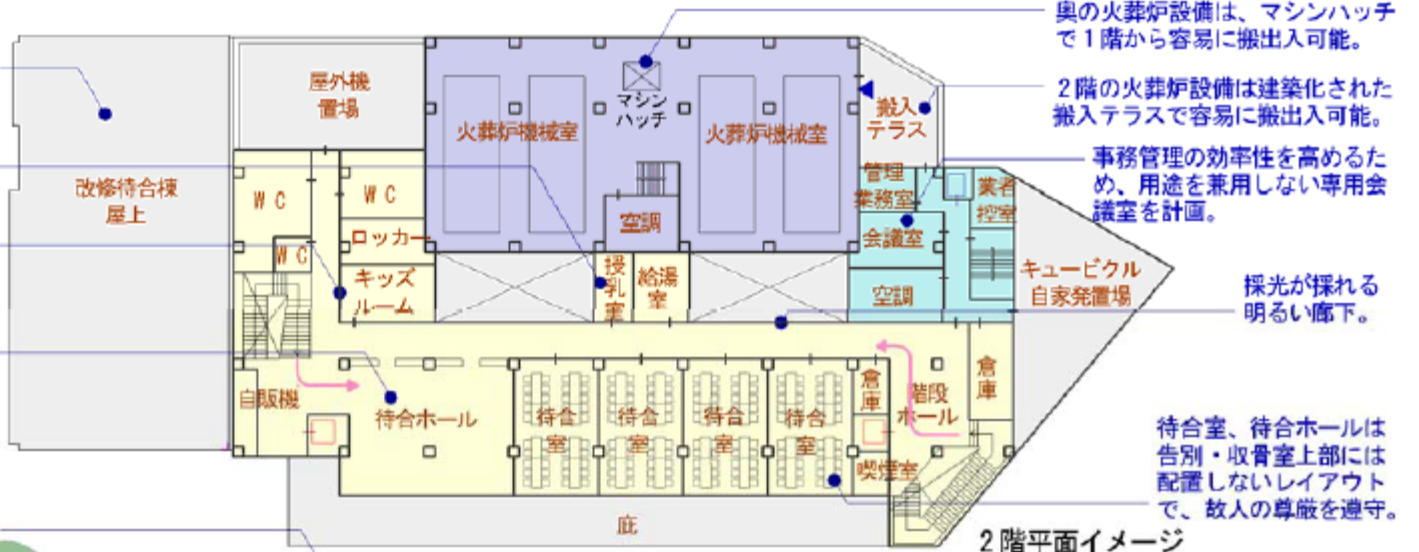
待合室の空調は、きめの細かい温度管理が可能な室ごとの単独空調とすることも検討。

手狭な既存の3室の待合室を2室に改修し、40席がゆとりを持って配置できる増築棟と同グレードの待合室を計画。

既存棟と増築棟を一体的に計画することで、スペースのゆとりを確保。

改修待合棟のサービスも行えるよう、駐車スペースを計画。

複数の車両の寄り付きが可能な長さを持った車寄せを計画。



奥の火葬炉設備は、マシンハッチで1階から容易に搬出入可能。

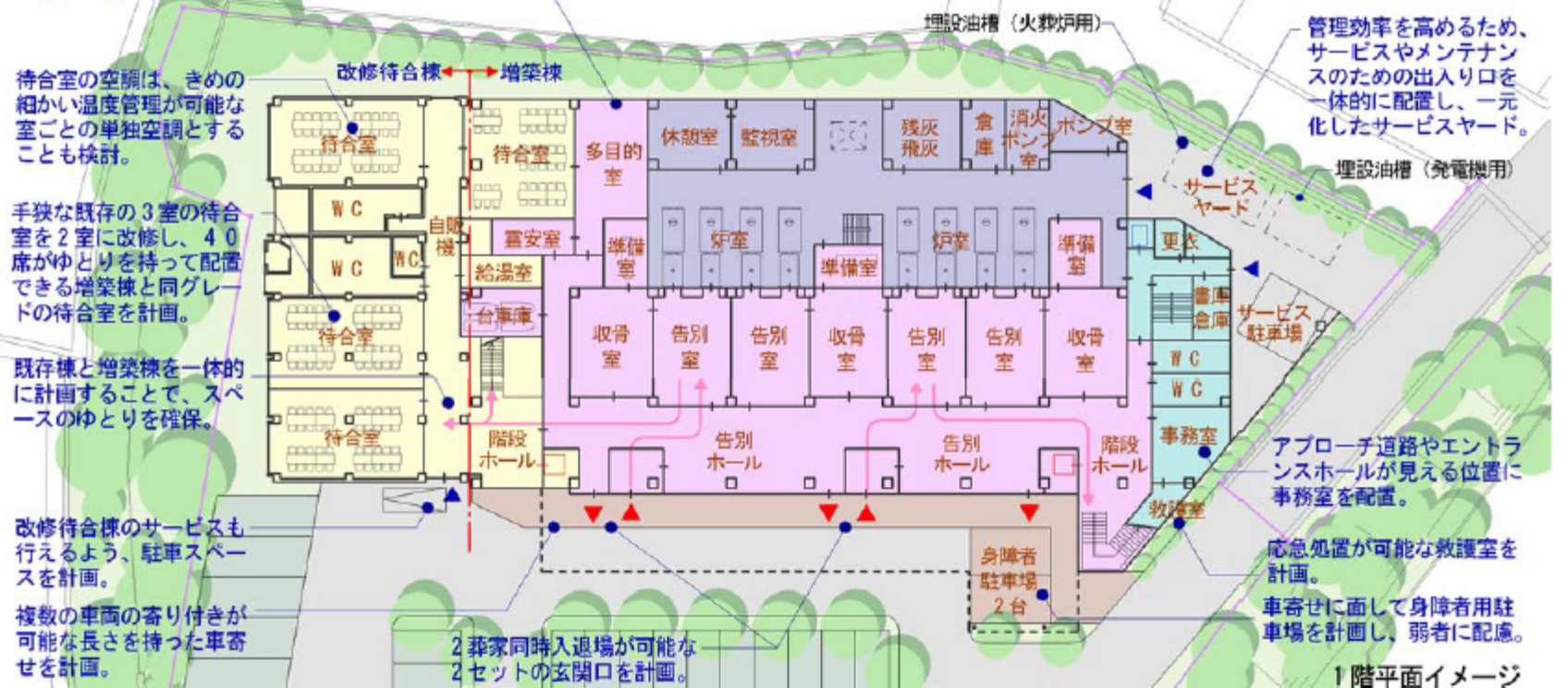
2階の火葬炉設備は建築化された搬入テラスで容易に搬出入可能。

事務管理の効率性を高めるため、用途を兼用しない専用会議室を計画。

採光が採れる明るい廊下。

待合室、待合ホールは告別・収骨室上部には配置しないレイアウトで、故人の尊厳を遵守。

2階平面イメージ



管理効率を高めるため、サービスやメンテナンスのための出入り口を一体的に配置し、一元化したサービスヤード。

埋設油槽 (発電機用)

埋設油槽 (火葬炉用)

アプローチ道路やエントランスホールが見える位置に事務室を配置。

応急処置が可能な救護室を計画。

車寄せに面して身障者用駐車スペースを計画し、弱者に配慮。

1階平面イメージ

2 葬家同時入退場が可能な2セットの玄関口を計画。